



広報しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

- 秋のイベント情報 2
- 「ふるさと通信しぶかわ」の読者を募集します… 4
- はかりの定期検査のお知らせ 5
- 転出している成人式該当者の調査 5

来て 見て 参加して -楽しい秋の催し-



市民ふれあい健康まつり

健康に関する講演や相談、体験コーナーなど多彩な催し

市民の健康づくりの推進と地域の交流を図ることを目的とした「市民ふれあい健康まつり」を開催します。

当日は、健康づくり講演会や各種イベントが行われます。

また、同日渋川ほっとプラザで開催される「ボランティアの日」イベントと共催で、両会場に来場すると粗品がもらえるスタンプラリーを行います。

とき 10月31日(日) 午前10時～午後3時
ところ 渋川保健センター(市役所第二庁舎1階)

※車でお越しの人は、第二庁舎屋上駐車場または本庁舎駐車場を利用してください。

■健康づくり講演会

▷午前の部＝放射線治療～リニアックについて～
▷午後の部＝こどもの救急ってどんなとき～上手なお医者さんのかかり方～

■健康づくり関連イベント

物忘れ健診、手洗い実習、フッ素洗口、歯科相談、薬の相談、禁煙相談、試食コーナー、マッサージ、健康体操コーナー、活力脳年齢等測定コーナー、救急処置実践講習コーナー、幼児向け遊びコーナー(読み聞かせ、人形劇、バルーンアート)、ガンバレちびっこレース、展示・販売コーナー、健康クイズなど

詳しくは、渋川保健センター(☎251321)へ。



第17回全国創作こけし美術展 in 渋川 ～創作こけしとその作家たち～

「現代の名工」ら42人の美術工芸作品を一堂に集めた創作こけし美術展と絵付け体験



「創作こけし」は1940年代半ばに誕生した「近代こけし」のうち、主に作家の一品作として制作されるようになった美術工芸品で、本市をはじめ県内各地で育まれてきました。今回、全国で活躍している作家のうち42人の協力により、約100点の作品を一堂に集めて展示します。

とき 10月29日(金)～11月4日(木) 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

ところ 市民会館小ホール

入場料 無料

〈創作こけしの世界～絵付け体験〉

とき 11月3日(祝) ▷午前の部＝午前9時30分～11時 ▷午後の部＝午後1時30分～3時

ところ 市民会館小ホール前

内容 創作こけし作家の作品鑑賞と絵付け体験

講師 渋川こけし人形会創作こけし作家

募集人数 各部とも15人(先着順)

参加料 無料

持参するもの 筆記用具、ぞうきん

申込方法 当日直接会場へ

詳しくは、生涯学習課(☎22500)へ。

第5回渋川地域子育てフェスティバル/子どもが楽しめる催しが盛りだくさん

とき 10月16日(土) 午前10時～午後3時

ところ 北橘公民館および北橘総合支所中庭

内容 和太鼓演奏、警察犬・ポニーとの触れ合い広場、サイエンスルーム、出張ぐんま天文台、おもちゃの病院、バルーンアート、積

み木遊び、シャボン玉遊び、着ぐるみとの記念撮影、あおぞらマーケットなど

参加方法 当日会場へ

詳しくは、しぶかわ広域子育てネットあしたば事務局(☎090-9375-9388)またはこども課(☎22415)



昨年の子育てフェスティバル

秋のイベント情報

第4回たちばな竹の里フェスティバル ・第13回北橋地区八木節大会



竹にまつわる多彩な催しと郷土芸能

北橋地区では、竹の文化の推進と郷土芸能の継承、それぞれの魅力を一緒に披露するイベントを開催します。

■竹工芸作品展

とき 10月23日(土)、24日(日)午前9時～午後5時(24日は午後4時まで)

ところ 北橋公民館

内容 県内から募集した竹工芸品や竹細工などの展示

■竹と光のページェント

とき 10月23日(土)午後4時～7時

ところ 北橋総合支所中庭

内容 竹筒1,000本余りを使ったオブジェに、廃油から作ったロウソクの火を灯します

その他 ポップコーン、こんにゃくおでん、焼き肉、牛乳の無料配布(午後3時30分・終わり次第終了)

■竹の子郷土料理の試食

とき 10月24日(日)午前11時30分

ところ 北橋公民館

内容 タケノコを食材にした郷土料理の試食(終わり次第終了)

■竹炭の無料配布

とき・ところ ▷23日(土)午後5時＝北橋総合支所中庭
▷24日(日)午前11時＝北橋公民館

内容 北橋地内で作った竹炭を無料で配布します(終わり次第終了)

■「竹音楽の世界」および第13回北橋地区八木節大会

とき 10月24日(日)正午～午後4時15分

ところ 北橋公民館ホール

内容 竹太鼓をはじめとした竹楽器などの演奏や、北橋地区の八木節団体による踊りなど

問い合わせ先 北橋公民館(☎2300)

秋の市民健康ハイク

車坂峠から黒斑山を巡り 浅間山周辺の秋を満喫

とき 10月23日(土)午前7時集合(午後6時帰着予定・雨天中止)

集合場所 市役所本庁舎駐車場

交通手段 市マイクロバス

内容 車坂峠から浅間山外輪山の「黒斑山」を巡るコース(予定所要時間3時間15分)

対象者 市内在住・在勤・在学の人

定員 30人(超えた場合は抽選)

参加料 500円

持参するもの 昼食、飲み物、雨具、帽子、タオル、敷物など

申込方法 電話で体育課へ

申込期間 10月12日(火)～14日(木)午前9時～午後5時

その他 雨天中止の確認は、当日午前6時30分以降に市役所宿直(☎22111)へ
詳しくは、体育課(☎2104)へ。

ヘルシーハイキング

伊香保森林公園を散策して 心身ともにリフレッシュ

燃えるような紅葉に包まれる県立伊香保森林公園のハイキングコース(約4km)を散策し、伊香保の豊かな自然を満喫していただきます。

とき 10月31日(日)午前9時30分集合(午後1時終了予定・荒天の場合は中止)

集合場所 県立伊香保森林公園大駐車場

定員 120人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

応募方法 はがきに郵便番号、住所、氏名(参加者全員)、電話番号を明記して伊香保総合支所経済建設課「ヘルシーハイキング」係(〒377-0192・伊香保町伊香保116-1)へ

応募期限 10月12日(火)・当日消印有効

その他 参加賞としてブルーベリーの苗木、伊香保温泉「石段の湯」または「露天風呂」の入浴券などを差し上げます

詳しくは、伊香保総合支所経済建設課(☎3155)へ。

しづかわ出前講座のご案内

「ふるさと通信しづかわ」の読者を募集します

対象は本市出身者で県外にお住まいの人

本市の魅力や懐かしいふるさととの情報をお届けします

「ふるさと通信しづかわ」(年2回発行)は、県外に住む本市出身者に、市町村合併によりさらに多彩になった本市の魅力や懐かしい「ふるさと」の情報を無料でお届けする冊子です。今回、第9号の発行に伴い、新規読者を募集します。

「ふるさと通信しづかわ」は、創刊後5年目を迎え、現在、県外に約1、500人の読者がいます。

毎号発行後に、読者からは、ふるさとでの思い出をつづった手紙が届き、好評をいただいています。

今回の特集は「伊香保温泉石段街ものがたり」と題して、石段街の歴史やイベント、新しく365段に延伸された石段などを紹介しています。

本市出身者で県外に住む親せきや友人などへ送付を希望する



青少年をトラブルから守るために

市青少年センターの出前講座「青少年の非行防止」

近年、青少年の間で起きている万引きや喫煙などの問題に加え、携帯電話やインターネットが広まったことで、それらを利用した子どもたちがトラブルに巻き込まれるという問題が起きています。

では、しづかわ出前講座のメニューの一つとして「青少年の非行防止」と題した講座を

用意しています。

講座内容や所要時間は、皆さんの要望に合わせてお届けします。地域の団体やグループなど、おおむね10人以上の団体で申し込んでください。

詳しくは、市青少年センター(生涯学習課内・☎22500)へ。



このような問題を未然に防ぐために、市青少年センター

市消防団の秋季点検を実施します

消防団員が日ごろの訓練の成果を披露するとともに、市長が点検者となって、姿勢・服装、小隊訓練などの点検を行います。

また、長年にわたり顕著な消防活動を行ってきた団員の表彰を行い、その功績をたたえます。

とき 10月17日(日)午前9時30分～11時30分

ところ 子持ふれあい公園
※雨天の場合は、午前10時から子持公民館で表彰のみ実施(見学不可)します。

詳しくは、行政課(☎22112)へ。



昨年の秋季点検の様子

成人式の該当者を調査します

地元の成人式に参加 してもらうために

市では、平成23年1月9日(日)に行われる成人式の該当者調査を行います。

この調査は、就学・就職などで市外に転出している成人式該当者に対し、地元渋川市の成人式の案内状を送付するために行うものです。

なお、調査の該当となる人は、平成2年4月2日から平成3年4月1日の間に生まれた人です。

家族や知り合いで市外へ転出している該当者がいる場合は、生涯学習課(☎2500)へ連絡してください。



新成人でにぎわう市民会館大ホール

【運営委員が式典準備に奮闘中！】

渋川市成人式は、毎年各地区から選出された、新成人で組織する運営委員会により式典の企画や運営が行われています。

今年も、各地区から選出された15人の運営委員の皆さんが、委員長を中心に協力し合いながら、思い出に残る成人式となるよう準備を進めています。

はかりの定期検査のお知らせ

計量法の規定による定期検査

検査対象は取引や証明などに使用するばかり

県では、2年に1回の計量器(はかり)の検査を下表のとおり行います。

計量器を取引や証明などに使っている人は、この検査を受け



ることが義務付けられていますので、必ず検査を受けてください。

〔検査の対象となる計量器〕

- ① 商店・工場などで業務に使用するばかり
- ② 学校、幼稚園、保育園、病院などで健康診断に使用する体重計
- ③ 病院、薬局、診療所などで薬剤に使用するばかり
- ④ 農家で農産物の庭先販売に使用するばかり

計量器定期検査日程	
とき	ところ
10月18日(月)	小野上総合支所
10月19日(火)	伊香保商工会館
10月25日(月)	子持公民館
10月26日(火)	赤城公民館
10月28日(木)	北橋総合支所
10月29日(金)	古巻公民館
11月2日(火)	金島ふれあいセンター
11月4日(木)	
11月5日(金)	市役所第二庁舎屋上
11月12日(金)	

※実施時間は午前10時～午後3時。
※お近くの会場にお越しください。

- ⑤ その他取引・証明に使用するばかり
- 検査料 280円(1、700円程度)(はかりの種類により異なります)
詳しくは、商工振興課(☎2596)へ。

市町村振興協会の活動

下箱田自治会で簡易倉庫を設置

(財)県市町村振興協会では、市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)の交付金を財源として、自治会などの活動に直接必要な設備や施設の整備に対し、助成を行っています。

この度、北橋地区下箱田自治会では、この事業の助成を受け、下箱田転作促進集落センター敷地内に簡易倉庫を設置しました。

(北橋総合支所市民福祉課)



設置された簡易倉庫

今年は国連の定めた「国際生物多様性年」

地球上に存在する生物は、ただ一種だけで生きていくことはできません。他の生物と直接かかわることで、初めて生きていくことができます。

このように、たくさんの生物がつながりあって生きていることを「生物多様性」といいます。

今回は、近年、種の絶滅が進むことで損なわれている生物多様性について考えます。



移動博物館で地域の生物について学ぶ子どもたち

ＣＯＰ１０を名古屋で開催

多様な生き物や、生息環境を守り、その恵みを将来にわたって利用するために結ばれた「生物多様性条約」。この第10回締約国会議である「COP10」が、今月、愛知県の名古屋市で開催されます。

また、今年には、国連の定めた「国際生物多様性年」です。2002年に採択された「締約国は生物多様性の損失速度を2010年までに顕著に減少させる」という「2010年目標」の目標年に当たります。

生物多様性の危機

生物多様性が損なわれると、

守り育て未来につなぐ 私たちの環境 19

生き物同士のつながりが途切れ、多くの種は生存できなくなり、多くの種は生き残る機会を与えてきた生き物がいなくなれば、私たちの地域文化が衰退しかねません。

近年、これまでにない速度で種の絶滅が進んでいます。種の絶滅には次の影響によるものが挙げられます。

- ①人間活動や開発による影響
人間が直接引き起こす悪影響。開発による生息・生育地の減少や環境の悪化など
- ②自然に対する人間の働きかけが減ることによる影響
山、草原などの放置による、その環境特有の生物の絶滅危機。シカ・イノシシなどの生息数増加による農林業被害や生態系への影響
- ③外来種などによる影響
外来種による在来種の捕食、生息場所の略奪、交雑による地域個体群の遺伝的な攪乱
- ④地球温暖化による影響
地球全体の平均気温上昇による動植物の絶滅

私たちがとるべきこと

①暮らしと生き物のつながり

を考えてみよう
今日の食事の材料は、どこで育った生き物だろうか？それは、他の生物や環境とどのようにつながっていたのだろうか？

- ②生き物の恵みに感謝し、生き物を大切にしよう
ペットは逃がさず最後まで責任をもって飼育しよう（外来種として生態系を脅かす可能性があります）。木や草花をむやみに採取するのはやめよう
- ③環境保全の取り組みを進めよう
すぐごみになる物を使わない（買わない）ようにしましょう。地球温暖化防止のためにできることを始めよう

大切なことは

私たちが生物同士の関係と環境との関係のすべてを把握することは困難です。ある種が受けた影響が、ある日突然別の種に大きな影響を及ぼすことになるかもしれません。その影響が、いつ、どのような形で問題として見えるようになるのか予測ができません。だからこそ、生き物同士のつながりを全体的に守ることが大切なのです。（環境課）

中心市街地

まちづくりかわら版

第15回

中心市街地のマロニエ通りなどの歩道に、ブロンズの彫刻が設置されているのをご存じですか？

これは、中心市街地活性化プランのプロジェクトの1つ、「アートのみちプロジェクト」による、本市の魅力を向上させるための取り組みです。中心市街地を「通り過ぎるまち」から「歩いて楽しいまち」に転換させるため、市



『屋根のない美術館』を散策してみませんか？

美術館が中心となって、^{くわはらひろもり}桑原巨守作の彫刻をマロニエ通りに設置しました。

現在、中心市街地には、桑原作品が9カ所に設置されているほか、市役所本庁舎や四ツ角(コミュニティーガーデン)などにも美術品が置かれています。

市美術館では、これらの彫刻の設置場所や作品名などが分かる「市街地彫刻ガイドマッ

プ」を制作しました。マップは、市美術館や市役所(本庁舎・第二庁舎・各総合支所)などに置いてあります。ぜひ一度、ガイドマップを片手に、「屋根のない美術館」になっているまちなかを散策してみませんか？ (商工振興課)



隔月連載

隔月連載

知っておきたい「認知症」

■脳に刺激を与える生活を

今回は、認知症を予防する基本的な生活について紹介します。

- ①食事は1日3食、バランスよく食べましょう。薄味を心掛け、野菜や海草を取り入れたメニューにしましょう。
- ②適度な運動を楽しく行いましょう。脳の血流を増やし、脳神経細胞を刺激します。

③頭を使いましょう。脳を活発に使う生活をしていると脳の血流が良くなります。

④歯を大切にしましょう。かむことは脳を刺激し、脳を目覚めさせる働きがあります。

⑤人とのつながりをもった生活をしましょう。家族や友人、地域でいろいろな人に出会ったりおしゃべりをする事は、それだけで脳に刺激を与えてくれます。

認知症を予防する生活／基本的な5つのポイント

■認知症かもしれないと思ったら

認知症も早期発見・早期治療が大切です。まずはかかりつけ医に相談しましょう。どこに相談したらいいか分からないときは、地域包括支援センターや民生委員へ相談してください。



〈問い合わせ先〉

- ▷ 渋川・伊香保地区＝地域包括支援センター(本庁舎内・☎2179)
- ▷ 小野上・子持地区＝北部地域包括支援センター(子持総合支所内・☎605445)
- ▷ 赤城・北橘地区＝東部地域包括支援センター(赤城総合支所内・☎6002)

シリーズ
第4話

小野上運動公園で「市防災訓練」を実施
大規模災害を想定し地元住民ら350人が参加



地域住民の防災意識の高揚を図るため、9月12日に小野上運動公園で開催された「市防災訓練」。会場には、地元の住民や消防団、女性防火クラブ、消防関係機関、企業などの参加者約350人が集結。参加者は、救命講習や土のう作り、ヘリによる本番さながらの救出救助訓練などを通して、防災の備えや訓練の大切さを再確認しました。

消防職員の指導による救命講習(左) 土のうを並べて水防訓練(右上) ヘリコプターで救出された要救助者(右下)

3Rをテーマに開催された「しぶかわ環境まつり」
フリーマーケットやトイレットペーパー交換などで会場は大盛況

9月12日に市役所本庁舎駐車場リデュースで、Reduce(発生抑制)、Reuse(再リユース使用)、Recycle(再資源化)リサイクルをテーマに開催した「しぶかわ環境まつり」。環境保全の意識を高める12のコーナーが設けられました。啓発が目的の菜の花エコプロジェクトコーナーでは、300本の菜種油が無料配布されるなど、会場は多くの人でにぎわいました。



古本コーナーでお気に入りの一冊を(左)、菜種油をお目当てに行列が(右)

伊香保中学校2年生の職場体験学習

消防署、ロープウェイなど市内事業所で「仕事」にふれる



8月31日から3日間、伊香保中学校の2年生が職場体験学習を行いました。実際の仕事現場に入り、緊張した面持ちで体験をする生徒たち。消防西分署に行った2人の生徒は、防火衣や空気呼吸器など、全部合わせると15kgにもなる“プロ”の仕事道具を装着し、夏の暑さの中、重い装備で活躍する消防士の仕事を直接体で学びました。

消防用の装備を着込む生徒(左から2・3番目)
(左) ゴンドラの扉を開けてお見送り(右上)
切符切りも体験(右下)

200人の高齢者が参加して「はつらつスポーツ大会」

各地区の精鋭たちが3種類の「投げる」競技で熱戦

9月4日に子持社会体育館で開催された「はつらつスポーツ大会」。市内各地区から参加した200人の高齢者が、軽スポーツを通じて交流を深めました。競技種目は「ユニカール」「スマイルボウリング」「ディスクン」の3種類。どの種目もチームワークが大切なため、参加者は仲間と協力し合って“勝負”を楽しみました。



的の近くに円盤(ディスク)を投げる競技「ディスクン」

お知らせ

文学サロン講演会

徳富蘆花記念文学館

☎22237

とき 11月8日(月)午後1時30分〜3時

ところ 徳富蘆花記念文学館

内容 太宰治と生涯と愛、玉川上水心中ミステリー

講師 松本侑子さん(作家・翻訳家)



講師の松本さん

定員 80人(先着順)

参加料 350円

申込方法 電話で徳富蘆花記念文学館へ

市民総合文化祭
演技部門の発表会

生涯学習課 ☎22500

いずれも会場は市民会館大ホール、入場は無料です。

とき ▽器楽発表会 10月17日(日)正午〜午後4時30分

▽歌謡発表会 10月24日(日)午

募集

前9時30分〜午後4時30分
▽舞踊発表会 10月30日(土)午後2時〜4時30分

双体道祖神巡りツアー

文化財保護課 ☎21102

赤城・北橋の西歴史資料館で開催する企画展「しぶかわ道の神さま」に合わせ、実際に市内の道祖神を見学するツアーを実施します。

期日・ところ ▽10月30日(土) 小野上・子持・赤城地区

▽11月13日(土) 伊香保・渋川・北橋地区

時間 各日とも午前9時〜午後3時(小雨決行)

講師 角田尚士さん(市文化財調査委員・日本石仏協会理事)

定員 各日とも25人(超えた場合は抽選)

参加料 1,000円(昼食代)



市内には多くの道祖神が点在

福祉

こころの健康づくり
ボランティア養成講座

社会福祉課 ☎22359

とき 11月13日(土)〜12月18日(土)の毎週土曜日午後1時30分〜4時(12月11日(土)を除く・計5回)

ところ 渋川ほっとプラザ3階第1会議室(12月18日(土)は有馬会館)

内容 こころの健康について学び、地域で支援できる仲間づくりをします

講師 保健師、医師、ボランティアなど

対象者 高校生以上の人

定員 30人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込方法 申込書(市社会福祉協議会、社会福祉課、各総合支所市民福祉課にありま

す)に必要事項を記入し、市社会福祉協議会へ提出

申込期限 10月29日(金)

など・両日とも参加する場合は2,000円)
申込方法 電話か直接文化財保護課(北橋総合支所2階)へ
申込期間 10月18日(月)〜22日(金)午前9時〜午後5時

おすすめします「中退共制度」

商工振興課 ☎22596

中退共制度(中小企業退職金共済制度)は、中小企業の相互共済と国の援助で、退職金制度を確立することを目的としてつくられた国の制度です。

市では、中退共制度の加入促進を図るため、同制度に加入した事業所に対し、掛け金の20%を1年間補助しています。

●特色 ①国の制度なので安全・確実・有利 ②適格退職年金制度からの移行先の1つである ③掛け金を納めるだけの企業実態にあった手軽な退職金制度 ④掛け金の一部を国が助成 ⑤掛け金は税

法上、損金または必要経費として全額非課税 ⑥過去の勤務期間通算や企業間を転職した場合などの通算が可能 ●掛け金の種類 月額5,000円〜3万円までの16種類 ※短時間労働者(1週間の所定労働時間が通常の従業員より短く、かつ30時間未満の従業員)は、2,000円〜4,000円の掛け金で加入できます。

●申込方法 所定の申込書に記入・押印のうえ、最寄りの商工会または金融機関へ ●問い合わせ先 勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部相談コーナー(☎03-3436-4351)

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155 □ 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111 □ 北橋総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211



国勢調査を実施しています。調査票の提出はお済みですか？

(国勢調査渋川市実施本部・☎22128)

男性のいきいき料理教室

渋川保健センター☎251321



市食生活改善推進員連絡協議会(食改推)渋川地区では、だれでも家庭で食事を作り、健康的な食生活を過ごすために男性が料理を楽しむ教室を開催します。
とき 11月9日(火)午前9時30分～午後1時ごろ(受付は午前9時～9時30分)
ところ 渋川ほっとプラザ2階調理室
内容 生活習慣病を予防するための食事についての講話と調理実習(予定ではサバのネギ塩竜田揚げ、ハムとキュウリのおろし和えなど)

対象者 市内在住・在勤の男性で調理に関心がある人

定員 20人(先着順)

参加料 300円(材料費)

持参するもの エプロン、三角きん、筆記用具

申込方法 電話か直接渋川保健センターまたは各地区の食生活改善推進員へ

申込期間 10月4日(月)～29日(金)

**渋川老人福祉センター
からのお知らせ**

渋川老人福祉センター

☎231765

〈ふれあい浴場〉

とき 10月24日(日)

内容 渋川老人福祉センター内浴場の無料開放(市民のみ)
〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅発、9時50分スカイテルメ渋川、10時15分渋川老人福祉センター着。帰りは午後2時センター発

〈健康相談〉

とき 10月14日(木)午後1時30分

ところ 渋川老人福祉センター

医師 塚越秀男さん(渋川/御陰)

〈11月の休館日〉

1日(月)、4日(木)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、24日(水)、29日(月)

図書館

子ども映画会

市立図書館 ☎20644

とき 10月9日(土)午後2時

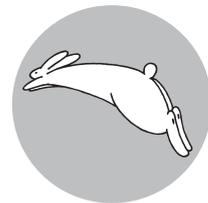
ところ 2階視聴覚室

内容 「しつたかぶりのさる」「白鳥のみずうみ」「どんぐりと山猫」

入場料 無料

萌えの子おはなし会

市立図書館 ☎20644



とき 10月16日(土)午後2時

ところ 1階子ども文庫

内容 ▽絵本Ⅱ「どうぞのいす」「ちいさいかわのうた」
 ▽紙芝居Ⅱ「おつきさまとうさぎ」

入場料 無料

映画鑑賞会

市立図書館 ☎20644

とき 10月17日(日)午後2時

ところ 2階視聴覚室

内容 「楽しい人生」(監督…イ・ジュニク/出演…チャン・グンソク)2008年・韓国映画

入場料 無料

公民館

文化講演会

子持公民館 ☎27780

とき 10月23日(土)午後7時～8時30分(午後6時30分開場)

ところ 子持社会体育館サブアリーナ

内容 「菊地流 魅力的人生のススメ」

講師 菊地幸夫さん(弁護士)



講師の菊地さん

入場料 無料
参加方法 当日会場へ

**子持生涯学習
フェスティバル**

子持公民館 ☎22-7780



昨年度のフェスティバルから

とき 10月23(土)、24(日)午前9時～午後5時(24日(日)は午後4時まで)

ところ 子持社会体育館

内容 作品展示、芸能発表、囲碁将棋大会、チビッコ将棋大会、茶席など

入場料 無料

**レッツ★キッズ★
クッキング**

渋川公民館 ☎22-0999

とき 10月23日(土)午前9時30分～正午

ところ 渋川公民館(第二庁舎)

内容 アイデアあふれる楽しいデコレーション弁当を作ります

講師 服部信子さん(有馬)

対象者 小学生

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 300円(材料費・10月21日(木)までに窓口へ)

持参するもの エプロン、三角きん、ハンドタオル

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 10月12日(火)～14日(木)午前8時30分～午後5時(14日(木)は正午まで)

親と子のリトミック教室

渋川公民館 ☎22-0999



期日 10月22日(金)、29日(金)

11月12日(金)、19日(金)、26日(金)

12月3日(金)、10日(金)、平成23

年1月14日(金)、21日(金)、28日(金)(計10回)

時間 ▽1部 午前10時～10時45分

▽2部 午前11時～11時45分

ところ 渋川公民館(第二庁舎)

内容 「リズム」や「音楽」を楽しみながら、集中力や協調性などを身に付けます

講師 大島律子さん(渋川/東)

町)、松村友江さん(渋川/南町)

対象者 平成18年4月2日～平成20年4月1日生まれの幼児とその保護者

定員 各部25組(超えた場合は抽選)

参加料 無料

持参するもの うわばき

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 10月12日(火)～14日(木)午前8時30分～午後5時(14日(木)は正午まで)

スポーツ

スポレクフェスティバル

市スポレク協会事務局

(体育課内) ☎22-2104

市スポーツレクリエーション協会に加盟している団体による発表会を開催します。

とき 10月17日(日)午前9時～正午

ところ 市武道館

参加団体 市太極拳協会、ジヤスダンスクラブ、エアロビクス愛好会、フオークダンス愛好会、渋川3B体操愛好会、ダンベル愛好会、渋川軽スポーツクラブ

入場料 無料

広告募集中

- 伊香保総合支所 ☎72-3155
- 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111
- 北橋総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211



マラソンに挑戦してみませんか？

第40回渋川マラソン大会

とき 11月14日(日)午前9時20分

ところ 坂東橋緑地公園

種目・スタート時間

▷小学生男子の部(2km)=午前10時
▷小学生女子の部(2km)、親子の部(2km・子どもは小学3年生以下)=10時20分
▷中学生男子の部(3km)、中学生女子の部(3km)=10時40分
▷一般の部(10km・50歳未満高校生含む)、壮年の部(10km・50歳以上)、地元の部(10km・広域市町村在住、在勤者)、女子の部(10km・高校生含む)=11時

コース 渋川サイクリングロード～渋川伊香保インター周辺

参加料 ▷小・中学生=500

円 ▷親子の部=1,500円
▷その他の部=2,000円(高校生は1,000円)

申込方法 ▷個人=所定の申込書(払込取扱票・体育課および各総合支所にあります)に記入・押印のうえ郵便局で申し込み ▷団体=渋川陸上競技クラブ(〒379-1126・赤城町三原田618-124・大川周多さん宅)へ

申込期限 10月15日(金)

〈ボランティア係員募集〉

大会当日に、コース内の交通整理や走路誘導など、大会の運営を手伝うボランティアを募集します。

申込方法 電話またはファックスで大川周多さん宅(☎③3601・FAX③2469)へ

第19回黒井峯遺跡マラソン

とき 12月19日(日)

会場 黒井峯遺跡マラソンコース(子持中学校)

種目 ▷マラソン2km=小学1・2年生とその親、小学3・4年生男子・女子、小学5・6年生男子・女子、50歳以上男子、40歳以上女子

▷マラソン4km=中学生男子・女子、高校生以上男子・女子

▷マラソン10km=男子(高校生～34歳、35歳～49歳、50歳～59歳、60歳以上)、女子(女子高校生以上)

▷ウォーキング5km=制限なし

参加料 ▷市内在住の人=1種目500円(参加賞を希望する場合は2,000円) ▷市外在住の人=2,000円

※1種目500円の参加料を支払う人のみ、インターネットからの申込ができません。

申込方法 申込用紙(各公民館にあります)に必要事項を

記入し、参加料を添えて直接子持公民館または郵便振込で黒井峯遺跡マラソン事務局(子持公民館内)

※インターネットからの申込は(有)ラップシステム内「黒井峯遺跡マラソンエントリーセンター」(☎0463-35-6691・WWWwww.runnet.jp)へ。

申込期限 11月9日(火)
申込に関する問い合わせ先 (有)ラップシステム内「黒井峯遺跡マラソンエントリーセンター」

その他 当日は、アトラクションとして立正大学の山西哲郎教授によるスポーツ教室を開催します。また、豚汁などのサービスのほか、特別プレゼントとして地元特産のコンニャクなどを用意しています

詳しくは、黒井峯遺跡マラソン事務局(子持公民館内・☎②7780)へ。

「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室紹介

体育課

☎②2104

いずれも申込・問い合わせは、渋川いきいき健康スポーツクラブ小松秀司さん(☎②0120)へ。

〈健康づくりダイエット教室〉

期日 10月6日(水)～平成23年2月23日(水)の毎週水曜日
時間 ▷午前の部 午前10時

▷正午 ▷午後の部 午後7時～9時

ところ 渋川いきいき健康スポーツクラブハウス(渋川/辰巳町)

内容 自転車型トレーニング器具、ランニングマシン、エアロビクス、ノルディック

ウォーキングなど無理せず楽しくダイエットする方法を指導します

対象者 市内の成人、中高年

定員 各部とも10人(先着順)

参加料 1カ月500円

持参するもの 室内用運動靴

▷アイススケートフェスティバル

とき 10月10日(日)午前10時～午後3時(雨天の場合は10月11日(祝)に順延)

ところ コマツスポーツクラブ

ブローラーズスケートリンク(石原)

内容 ▷午前の部 初級・中級者

▷アイススケート講習会、自由滑走

▷午後の部 市民

ローラーズスケート大会(幼児・初心者)は100円。中級者は500円、1,000円、宝探しゲーム

※午前または午後のみ参加も可能です。

対象者 市内の幼児～成人

参加料 500円(保険料など)

持参するもの 昼食、飲み物

その他 先着順でローラーズスケート、ヘルメット、プロテクターを無料で貸し出します

掲示板 市以外のお知らせ

◆ 紹介します ◆ 元気笑顔

募集 県営住宅入居者

● **入居者資格** 住宅に困っている人(収入制限や単身入居資格などの条件があります。詳しくは、募集案内をご覧ください) ● **募集案内配布場所** 県住宅供給公社、市建築住宅課(第二庁舎)など ● **申込期限** 10月15日(金)まで ● **問い合わせ先** 県住宅供給公社(☎027122315811)

募集 母子・父子家庭「東京ディスプレイランドツアー」

● **期日** 12月23日(祝) ● **集合場所** 市役所本庁舎駐車場ほか ● **対象者** 県内在住の母子・父子家庭の親と子(高校生以下)および寡婦 ● **定員** 親

子合わせて260人(超えた場合は抽選) ● **参加料** ▽中学生以上 5,000円 ▽幼児・小学生 3,000円 ▽3歳以下の乳幼児 1,000円 ● **申込方法** 問い合わせください ● **申込期限** 12月3日(金) ● **問い合わせ先** 財群馬県母子寡婦福祉協議会(☎027125516636)

募集 シルバー人材センター 会員入会説明会

● **とき** 10月15日(金)、11月15日(月)、12月15日(水)、平成23年1月17日(月)、2月15日(火)、3月15日(火)の各日午後1時30分から ● **ところ** 子持総合支所2階会議室 ● **対象者** 市内在住の健康で働く意欲があ

写真募集中

る60歳以上の人 ● **持参するもの** 筆記用具 ● **参加方法** 当日会場へ ● **問い合わせ先** シルバー人材センター 渋川事務所(☎24688)

講習 エコクラフト作成講習会

● **とき** 11月8日(月)午前10時～午後3時 ● **ところ** 市シルバー人材センター作業所2階(子持総合支所敷地内) ● **内容** リサイクル素材を使用したカゴバッグの作成体験 ● **対象者** 県内在住の55歳以上の人 ● **定員** 10人超えた場合は抽選 ● **参加料** 無料 ● **申込・問い合わせ先** 県シルバー人材センター連合会(☎027125516400) ● **申込期限** 10月25日(月)

講習 訪問介護員(二級課程)養成講習(二級課程)

訪問介護員(二級課程)の資格を取得する講座です。講習修了者には、採用を希望する事業主と公共職業安定所の協力による合同面接会を行います。 ● **日程** 11月17日(水)～平成23年2月8日(火)の間の延べ22日間 ● **ところ** 市子持福祉会館 ● **対象者** 市内および市近郊在住の働く意欲がある57歳～65歳の人 ● **定員** 40人(超えた場合は抽選) ● **受講料** 無料 ● **申込・問い合わせ先** 県シルバー人材センター連合会(☎027125516400) ● **申込期間** 10月18日(月)～25日(月)

2歳未満(受付時点)の子どもさんの写真を募集します(掲載は1人1回のみ)。子どもさんの氏名(ふりがな)、性別、住所、生年月日、保護者の住所、氏名、電話番号を明記し、子どもさんの写真を添えて、広報情報課(〒377-8501・石原80)へ。
※このコーナーは市ホームページには掲載しません。

歯周疾患検診のお知らせ

受診は23年1月31日まで

満30・40・50・60・70歳が対象です

高齢期における健康を維持し、歯の喪失を予防することを目的に、歯周疾患検診を(社)渋川北群馬歯科医師会に委託し、実施していきます。歯周疾患検診は、歯こうなどの付着状況や歯周の炎症を診査します。

今年の1月に行った「健康診査等調査」で歯周疾患検診の受診を希望した人には、受診票を

歯周疾患検診指定歯科医院一覧																																	
渋川																																	
医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号																								
いいつか歯科医院	22-0808	福田歯科医院	23-6677	あかぎ歯科医院	20-6522	石北歯科医院	22-0235	船岡歯科医院	23-8211	石田歯科医院	25-0411	ほしかわ歯科医院	24-8835	星野歯科クリニック	22-0232	宮下歯科医院	24-1939	山崎歯科医院	25-1184	山下歯科医院	22-0648	吉岡歯科クリニック	24-8289	三剛歯科医院	72-3430	小野上歯科診療所	59-2493	さいとう歯科医院	53-5454	関歯科医院	25-0530	宮下デンタルクリニック	53-4701
小林歯科医院	22-0773	山川歯科医院	22-0260	山崎歯科医院	25-1184	山下歯科医院	22-0648	吉岡歯科クリニック	24-8289	三剛歯科医院	72-3430	小野上歯科診療所	59-2493	さいとう歯科医院	53-5454	関歯科医院	25-0530	宮下デンタルクリニック	53-4701	伊香保	小野上	子持											
佐島歯科クリニック	22-0069	こぶな歯科医院	22-4939	高橋歯科クリニック	24-8211	田村歯科医院	22-0942	平形歯科医院	22-0953	平形内科歯科医院	22-2233	ふくしま歯科医院	22-0154	赤城	北橋	吉岡町	榛東村																
永井歯科医院	56-8854	石岡歯科医院	56-3535	北橋歯科診療所	52-3762	エース歯科	55-1181	駒寄歯科クリニック	30-5500	さくら歯科	30-6333	佐藤歯科医院	54-8330	清水歯科医院	54-3413	スマイル歯科クリニック	30-5033	たきざわ歯科医院	55-6480	たけうち歯科医院	25-7700	明治歯科診療所	25-8101	あおば歯科医院	25-8820	真下歯科クリニック	54-1366						

送付しました。新たに受診を希望する人は、渋川保健センター(☎1321)へ電話か直接窓口で申し込んでください。
対象者 市内在住で、今年度中に30歳・40歳・50歳・60歳・70歳に到達する人
検診期限 平成23年1月31日(月)
指定歯科医院 別表のとおり
個人負担金 1,000円



※市民税非課税世帯および生活保護世帯は無料です。事前に渋川保健センターまたは各総合支所市民福祉課に申し出てください。
 詳しくは、渋川保健センターへ。

自殺予防講演会

本県では、毎年500人前後の人が自ら命を絶っています。渋川地域では、自殺予防ネットワークを構築するために、今年度「渋川地域自殺対策連絡協議会」を発足しました。

今回、自殺防止対策の一環として講演会を開催します。かけがえのない大切な命を救うため、自殺の予防について考えてみませんか？

▷とき 10月28日(木)午後1時～3時(受付は午後0時30分から) ▷ところ 金島ふれあい

センター ▷内容 自殺したらあかん! 東尋坊のちよつと待ておじさん~自殺者と向き合って~ ▷講師 茂幸雄さん(NPO法人「心に響く文集・編集局」代表) ▷定員 200人(先着順)▷申込方法 住所、氏名、電話番号を電話かファックスで渋川保健福祉事務所(☎4166・FAX243542)へ ▷申込期限 10月20日(水)▷問い合わせ先 渋川保健福祉事務所または渋川保健センター(☎1321)

日本脳炎予防接種第1期の接種についてのお知らせ

第2期接種対象者への 新ワクチン接種勧奨が可能に

第1期の不足分を接種することができます

日本脳炎予防接種は平成17年5月30日から接種勧奨が差し控えられていましたが、今年の4月1日から一部接種勧奨が再開されました。今年度は、ワクチンの流通量などを考慮して、3歳児を対象に接種を進めています。なお、第1期接種対象者(3歳～7歳6カ月未満)も希望すれば、定期接種として無料で接種することができます。

〈第2期(9歳～13歳未満)も新ワクチンの接種が可能に〉

新しい乾燥細胞培養日本脳炎

ワクチンは、これまで、第2期のワクチンとして指定されていなかったため、第2期接種対象者への接種ができませんでした。しかし、今回、第1期の接種を受けられなかった人に対して接種機会を確保する措置が設けられ、第2期接種対象者への新ワクチンの接種が可能になりました。

そのため、勧奨を控えていた期間(平成17年5月30日～平成22年3月31日)に接種できなかった第1期接種の不足回数を、

9歳から13歳未満(第2期の期間)の間に接種することができます。

実施医療機関 左表のとおり

※市外で接種する場合は、渋川保健センターへ問い合わせてください。

接種回数 ▼1回接種済みⅡ残り2回 ▼2回接種済みⅡ残り1回 ▼0回接種Ⅱ残り3回
持参するもの 母子健康手帳、予診票、保険証

※予診票がない人は再交付します。必ず母子健康手帳を持参し、渋川保健センターへお越しください。

その他 接種勧奨を差し控えていたために第2期の接種機会を逃した人(13歳を過ぎた人)への措置は、現時点では未定です。詳しくは、渋川保健センター(☎013321)へ。

日本脳炎予防接種実施医療機関

医療機関名	電話番号
渋 川	
阿部医院	25-1211
井口医院	25-1100
石北医院	22-1378
大谷内科クリニック	20-1881
神山内科医院	22-2181
川島内科クリニック	23-2001
慶生医院	22-0210
斎藤内科外科クリニック	22-1678
渋川総合病院	22-4111
関口病院	22-2378
塚越クリニック	60-7700
中野医院	22-1219
奈良内科医院	25-1155
本沢医院	23-6411
めぐみこどもクリニック	30-2022
伊 香 保	
伊香保クリニック	72-4114
原沢医院	72-2503
子 持	
船曳医院	53-2530
赤 城	
赤城開成クリニック	20-6500
市国保あかぎ診療所	56-2220
吉 岡 町	
井野整形外科リハビリ内科	30-5255
大井内科クリニック	30-5575
大滝クリニック	30-5800
佐藤医院	54-2756
駒寄こども診療所	55-5252
竹内小児科	30-5151 (一般)
	30-5061 (予約)
榛 東 村	
榛東さいとう医院	54-1055
榛東わかばクリニック	20-5531

しぶかわ健康ダイヤル24

0120-377-240

通話料・相談料が無料の24時間電話健康相談サービスです。医師、保健師、看護師などの専門家が、24時間年中無休で受け付けます。※携帯電話では受けられません。



健康の道しるべ

最近の傷の治し方
— 傷は消毒しない —

洪川総合病院
外科 医師

● 湿潤療法の考え方

傷を治す従来の常識は「傷を洗う、消毒する、ガーゼを当てる、乾燥させる、かさぶたが出来、取れたら治癒」とされてきました。ところが近年、消毒と乾燥は治りを妨げることが知られるようになり、最近では「傷を洗う、消毒しない、ガーゼは当てない、乾燥させない、かさぶたを作らない」が常識になっています。これは、湿潤療法による考え方で、病院の処置では、①傷口を洗浄し、土や砂などの異物が残らないようにする②消毒はしない③創傷被覆材(ドレッシング材)で傷口を閉鎖する④傷が治るのを待つ。浸出液があふれそつになったら、ドレッシング材を交換する。という方法に変わっています。

● 消毒をしない理由

従来、傷にはまず消毒でしたが、

消毒薬は殺菌だけでなく傷を治すための浸出液の中の成分も殺してしまいます。また、消毒しても皮膚表面だけが殺菌され、効果がなくなれば消毒前の状態に戻ります。細菌がいるだけでは化のうしません。むしろ、傷が乾くと白血球が傷口を守れないため、感染を起しやすくなります。

● ガーゼを当てない理由

傷からの浸出液には傷を治す化学物質が含まれていて、それが自然治癒力となっています。ガーゼで覆うと、その成分まで乾燥させてかさぶたを形成し、傷の治癒の邪魔をします。また、かさぶたは、ガーゼに付着して治りかけの皮膚も一緒に悪くします。

● 創傷被覆材(ドレッシング材)とは？

ドレッシング材とは、傷を湿潤

環境に保つことと治りを早め、外部からの感染を防ぐなど優れた効果を発揮するシートです。浸出液が多く出て、シートがはがれてきた場合やシートを張った所に痒みがある場合以外は、4〜5日張ったまま交換する必要がありません。

● 家庭でできる処置

家庭では、擦り傷や小さな切り傷程度ならば、まず水道水で傷口をよく洗い、市販のドレッシング材(薬局で売っている厚手のばんそうこう)か、無い場合は食品用ラップを張り周囲をテープでとめておきます。浸出液がラップからはみ出すときは、上からタオルやガーゼを当て、吸い取ります。夏ならば1日2回くらい交換し、その際傷を水道水で洗ってください。傷の周囲が赤くなったり、熱をもってきたら早めに病院を受診してください。

洪川総合病院

☎22-4111

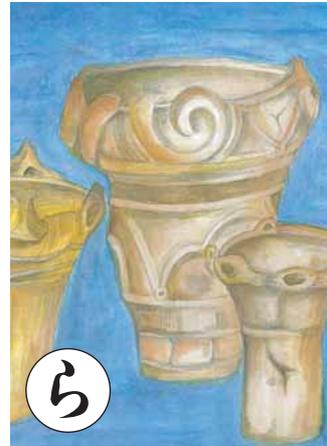
診療受付時間のご案内／

整形外科 火・木曜日 午前8時30分～10時30分、午後1時～3時

郷土の魅力をひとめぐり **渋川かるた** vol.6

来歴の 歴史いっぱい 資料館

北橘歴史資料館は、旧石器時代から現代までの北橘地区の移り変わりを知ることができる資料館です。常設展示室と企画展示室には、地区内の歴史遺物や古い民具・農具などが500点以上展示されているほか、伝承学習室では、郷土芸能などを学ぶ各種教室が行われます。また、敷地内の「たちばなの郷公園」には、縄文時代の竪穴式住居「小室敷石住居跡」が実物大に復元されていて、この公園を会場にして、毎年10月に「縄文まつり」が開催されます。



しぶかわ
フォト

このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【暑さの中に秋を見つけて】

撮影場所：赤城町津久田地内

撮影日：平成22年8月2日

撮影者：青木辰雄さん(赤城町津久田)

表紙の写真 緑いっぱいの牧場で「メ〜！」と羊の鳴き声をまねる子どもたち。台風一過の晴天となった9月9日、伊香保保育所では、伊香保グリーン牧場への遠足を行いました。子どもたちは、牛の乳搾りを体験し、たくさんの動物とふれあい、楽しいひとときを過ごしました。

うぶごえ(8月生まれ)

男の子 28人
女の子 25人



広報しぶかわ 発行/渋川市

〒377-8501 群馬県渋川市石原80 TEL 22-2111 FAX 24-6541
平成22年10月1日発行 通巻111号 印刷/朝日印刷工業株式会社
市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>